

# PCSA アクションレポート（コスト問題研究部会）

平成 30 年 10 月版

## 第 155 回コスト問題研究部会

|      |   |  |  |
|------|---|--|--|
| 開催日時 | 平成 30 年 10 月 11 日（木） 午後 1 時～午後 5 時  |  |  |
| 開催場所 | PCSA 会議室  |  |  |
| 出席人数 | 部員 6 名、賛助部員 2 名、賛助オブザーバー 1 名、オブザーバー 1 名、合計 10 名   |  |  |
| 出席者  | <p>&lt;リーダー&gt;</p> <p>佐藤 千恵 株式会社セントラル伸光 営業部 課長</p> <p>&lt;サブリーダー&gt;</p> <p>宮村 伸輔 株式会社エルゴジャパン 常務取締役</p> <p>&lt;部員&gt;</p> <p>佐々木 晃司 株式会社ニラク 店舗開発部 部長</p> <p>塩田 英紀 株式会社ヒカリシステム 東寺山店 ストアマネジャー</p> <p>春原 明美 アメニティーズグループ（株式会社アメニティーズ） 営業支援部 係長</p> <p>原田 明光 株式会社三永 顧問・コスト管理担当</p> <p>&lt;賛助部員&gt;</p> <p>堀金 泰陽 グローリーナスカ株式会社 営業推進部 サブマネージャー</p> <p>伊藤 真祐 株式会社 DMM.com 第一営業本部 アミューズメント 事業部 渉外統括補佐</p> <p>&lt;賛助オブザーバー&gt;</p> <p>本橋 考太 合同会社 DMM.com アミューズメント事業部 事業推進本部 エリア統括</p> <p>&lt;オブザーバー&gt;</p> <p>新津 嘉彦 様 日本エスコス株式会社 代表取締役</p> |  |  |

### 1) 平成 30 年 7 月豪雨 支援商品について

平成 30 年 7 月豪雨の支援としてメーカー商品「岡山白桃ゼリー・プリン」の現在までの発注状況を報告した。また、今後は 9 月末までを一端の区切りとして 10 月の当部会で最終結果を報告する事と決定した。なお、最終的に 300 セットが発注された。

### 2) 企業トピック「アミューズメント総合健康保険組合について」

日遊協と合同会社 DMM.com で一般社団法人アミューズメント産業雇用環境協会を立ち上げたと報告された。新たな「アミューズメント総合健康保険組合」を立ち上げることで、余暇支援、健康支援の充実や保険料の軽減等が見込めると説明された。更に新卒採用における福利厚生的重要性は近年更に増している事なども述べられた。その後、参加者からの質疑応答で、健康保険組合の現状等の情報が共有された。

### 3) 経済産業省 ベンチマーク指標について

現在、省エネ法により一定規模以上（原油換算、年間 1500kl 使用）の事業者は「特定事業者」となり、毎年省エネの取り組みを報告する義務がある。評価基準として年平均 1%の削減を求めていたが、長年にわたり 1%を削減し続けるのは困難になっていたため、別の評価基準として「ベンチマーク制度」が作られ、産業部門を中心に導入されてきた。

これは、業界ごとの「ベンチマーク指標」を設け、上位 15%の事業者にも高い評価を与えるというもの。評価は SABCZ とあり、S 評価だと省エネ補助金の評価対象となる。1%削減ができていなくても「ベンチマーク指標」の高い事業者も S 評価になるというもの。経済産業省では、この「ベンチマーク制度」をパチンコホール業にも導入を決め、「ベンチマーク指標」策定のためにホール 5 団体に協力を求めているところであり、PCSA も参加している。PCSA 9 月拡大理事会にて、専門に議論しているコスト問題研究部会に検討が依頼された。

本日は、この議題に関して、省エネやコスト削減に詳しい日本エスコス株式会社 代表取締役 新津 嘉彦 様を招き検討した。その結果

$$\begin{aligned} &<\text{コスト問題研究部会が望ましいと考えるベンチマーク指標計算式}> \\ &= \text{エネルギー使用量 (kl)} / \text{総床面積} \end{aligned}$$

が結論として出された。なお、他分母案としては、営業面積、総床面積、営業所容積、遊技機台数、来客数、稼働数（率）、空調馬力などが候補に挙げられた。なお、総床面積が選ばれた理由として「業界横並びの計算式であるので、客観的かつ算出しやすいので望ましいと思われる。」（総床面積ではなく）営業面積では、パチンコホール以外の本部や他事業部門の面積・エネルギー使用量が増加した時の数値が反映されず、現実の電力使用量の計算としてそぐわないと思われる。」などが挙げられた。

#### 4) 部員近況報告（コスト削減関連）

- ・高卒採用プロジェクトに従事、これまで受け身だったが今回はこちらから地元の高校を訪問している。
- ・この 10 月からワゴンサービスを外注から内製化した。
- ・経産省のベンチマーク指標について、当社では「延べ床面積×営業時間×営業日数」で実施していた。
- ・出張時被災のマニュアルや対応方法を今後検討していきたい。
- ・空調機器の室外機設置場所に着いて調査を実施、改善策を検討した。
- ・賃貸物件の坪数と築年数と現在の家賃から適正価格を提供するサービスを実施している。
- ・終活のデイサービスなどの介護の需要が非常に不足している。

#### 5) 企業勉強会 開催について

空調に関して設置やメンテナンスに関して更なるスキルアップを目指したいという意図で、企業勉強会を企画した。日本エスコス株式会社 代表取締役 新津 嘉彦 様に訪問先を検討、12 月に開催予定とした。

#### 6) 次回開催

平成 30 年 11 月 1 日（木）  
午後 1 時～午後 5 時  
PCSA 会議室にて

以上